

# なすまち

議会だより

CONGRESS NEWSLETTER NASU TOWN

2026  
5  
No.180



## もくじ

- 審議議案と賛否状況 … 2
- 令和8年度 一般会計予算 4
- 一般質問 …………… 5
- 委員会活動 …………… 9
- 議員見聞録 …………… 12

Photo 東陽小学校



# 審議議案と賛否状況

## 第1回臨時会 1月20日

上程された全議案は、全員賛成で可決・同意・承認されました。

議案番号	上程議案・概要
議案第1号	令和7年度那須町一般会計補正予算(第5号)の専決処分について
議案第2号	那須町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について
議案第3号	那須町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について
議員案第1号	那須町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
議案第4号	令和7年度那須町一般会計補正予算(第6号)について

## 第2回定例会 2月26日～3月13日

上程された全議案は、全員賛成又は賛成多数で可決されました。

議案番号	上程議案・概要
議案第1号	令和7年度那須町一般会計補正予算(第7号)の専決処分について
議案第2号	那須町宿泊税基金条例の制定について
議案第3号	那須町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
議案第4号	那須町職員の旅費に関する条例の全部を改正する条例について
議員案第1号	那須町議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
議案第5号	那須町役場課設置条例の一部を改正する条例について
議案第6号	那須町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
議案第7号	那須町妊産婦医療費の助成に関する条例等の一部を改正する条例について
議案第8号	第8次那須町振興計画の策定について
議案第9号	那須町教育大綱の策定について
議案第10号	第5期那須町地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定について
議案第11号	第3次那須町環境基本計画の策定について
議案第12号	町道路線の変更について
議案第13号	町有財産の取得について
議案第14号	事業契約の締結について
議案第15号	工事請負契約の締結について
議案第16号	工事請負契約の締結について
議案第17号	令和7年度那須町一般会計補正予算(第8号)について

議案番号	上程議案・概要
議案第18号	令和7年度那須町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について
議案第19号	令和7年度那須町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)について
議案第20号	令和7年度那須町介護保険特別会計補正予算(第4号)について
議案第21号	令和7年度那須町水道事業会計補正予算(第4号)について
議案第22号	令和7年度那須町下水道事業会計補正予算(第2号)について
議員案第2号	那須町議会予算審査特別委員会の設置について
議案第23号	令和8年度那須町一般会計予算について
議案第24号	令和8年度那須町国民健康保険特別会計予算について
議案第25号	令和8年度那須町後期高齢者医療特別会計予算について
議案第26号	令和8年度那須町介護保険特別会計予算について
議案第27号	令和8年度那須町水道事業会計予算について
議案第28号	令和8年度那須町下水道事業会計予算について
議案第29号	町有財産の取得について
議案第30号	工事請負契約の締結について
議案第31号	令和7年度那須町一般会計予算(第9号)について

**賛否が分かれた議案** 【○…賛成 ×…反対 欠…欠席 ※議長(齋藤議員)は賛否同数の場合にのみ加わります。】

上程議案	増山	三浦	平山	田村	関	木村	井上	薄井	室井	池澤	小野	齋藤
令和8年度那須町一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
令和8年度那須町国民健康保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
令和8年度那須町後期高齢者医療特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
令和8年度那須町水道事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—

## 陳情審査

受理年月日	件名	陳情者氏名	結果
令和8年2月10日	林野庁塩那森林管理署長の指示を踏まえた除去土壌等集約に関する陳情書	除染土集約を考える会 代表 石郷岡 万一良	不採択
<b>概要</b>	除去土壌の集約に係る工事の実施にあたり、塩那森林管理署長の指示を踏まえ、「除去土壌、廃棄物の飛散防止」「雨水等の侵入防止」「空間線量、地下水中線量の測定と公表」などの適正な措置および、事業実施や工事内容の変更の際には住民説明会を行うことを求める陳情。		

# 176億2,500万円を可決しました。

※対前年度比 17億5,800万円(11.08%増)

議会は、3月定例会の総括質疑(2月27日)において、令和8年度一般会計予算編成の基本方針について質疑を行いました。また3月9日及び11日の2日間、予算審査特別委員会を開催し、新年度の各種事業の方針や予算執行に対する町の考え方等を質疑しました。令和8年度の新規・重点事業の一部を紹介します。 ※金額は1万円未満を切り捨てています。

## 地域優良賃貸住宅建設事業 7,926万円

### 高久地区地域優良賃貸住宅整備事業

コミュニティを育み、若者・家族が安心して育つ「いえ」を創る。周辺地域の活性化や子育て環境の向上にどのような相乗効果をもたらすのか期待したい。

## 放課後児童健全育成事業 1億8,088万円

### 放課後児童クラブ運営業務委託、 民間放課後児童クラブ事業費補助

放課後児童クラブの運営業務を委託することで保護者負担の軽減が図られている。

## 有害鳥獣対策事業 1,627万円

### 有害鳥獣捕獲報償、捕獲委託、クマ用箱罠購入費、 鳥獣被害対策補助

猟友会との意見交換会からのご意見をもとに、総務産業常任委員会から予算要望したクマ用箱罠購入費が実現。町民の不安解消のため、クマ出没時の迅速な情報共有等、引き続き注視し要望していきたい。

## 児童生徒チャレンジ推進事業交付金 50万円

児童・生徒が主体となって企画・実施する活動を支援  
児童生徒が自分で考え行動することで自主性が育まれ、責任感や自らが成長する意欲の向上にもつながることを期待したい。

## スクールバス運行事業 1億6,437万円

### スクールバス運行委託、車両維持管理(22台)、 中型バスリース

スクールバスを活用した児童生徒の社会科見学はより充実した取り組みをしてもらいたい。

## DX推進事業 3,470万円

### デジタル・フロントヤード改革事業、 施設予約システム使用料、モバイルパソコン更新など

スポーツセンター等の施設の予約がネットで行えるようシステムの導入を予定している。施設の利用促進に繋がる利便性の良いシステムが導入されるよう注視していきたい。

スクールバス  
利用条件の緩和は  
様々な変化に伴い必要



## スクールバス運用について

### 質問 児童生徒の利用条件緩和の考えは

#### 町 ▶ 令和9年度見直しについて検討

**問** 現状では、小学生4km以上、中学生6km以上がスクールバスの利用条件とされているが、その根拠は。

**答** 【学校教育課長】通学距離の基準は、国庫補助負担等に関する法律施行令や文部科学省が示す適正規模・適正配置等に関する手引きにおいて、通学距離の目安として示されている距離を参考として設定。



統廃合による遠距離児童生徒の  
安全を確保するため運用

**問** スクールバス利用条件を緩和する考えは。

**答** 【学校教育課長】公平性や持続可能性、運行経費、車両・乗務員体制などを総合的に考慮して定めている点を踏まえ、現時点では一律に緩和する考えはない。今後については全国的な情報なども参考にしていきたい。

**問** 近年の気候変動や社会的な治安を考慮し、安心して登校ができるよう、条件を緩和し利用を増やす考えは。

**答** 【学校教育課長】令和9年度から新たに大きく見直す時期なので検討していきたい。

## 防災減災について

### 質問 長期化した避難所生活の環境整備は

#### 町 ▶ 災害協定によりホテル等利用可能

**問** 長期化した避難所生活を想定した環境の整備は。

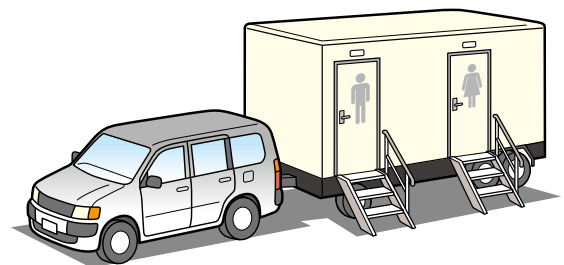
**答** 【町長】長期化する場合、町内のホテル旅館等が協定に基づき避難者を受け入れることになる。町内対応が困難な場合は、他自治体や企業等との協定により、協力体制の構築を行っている。

**問** 福祉的視点からの衛生・健康に留意した環境整備の取り組みは。

**答** 【総務課長】「那須町福祉避難所運営マニュアル」を策定し、配慮を必要とする方を「避難行動要支援者」として位置づけ、保健師等の人員配置また物資等の確保、医療機関との連携など、支援体制を整備している。

**問** トイレトレーラー導入の考えは。

**答** 【総務課長】トイレ対策として有効であると認識している。維持費等の課題もあるため、災害協定を締結している他自治体や企業等と情報共有しながら、より効果的な方法を今後検討していきたい。



■ほかに「子宮頸がんに対する取り組み」の質問もしています。

熱中症対策は  
最優先と考える



おの ようこ  
小野 曜子 議員



動画配信が  
見られます

## 熱中症対策について

**質問** 小中学校の体育館にエアコンを

**町** ▶ 導入可能性の調査を進めている

**問** 小中学校体育館にエアコン等の冷房設備整備を進める考えは。

**答** 【学校教育課長】エアコン設置は、その可能性について調査を進めている。まずは学校の要望を踏まえ、理科室や音楽室等の特別教室への設置を優先して進めていきたい。



体育館での部活動の様子

**問** 文科省の特例交付金を利用した場合、事業費の何割が国の交付対象となり、町はどれだけの費用を用意する必要があるのか。

**答** 【学校教育課長】避難所指定の学校体育館で空調と断熱性を確保する場合、国の交付金は事業費の2分の1で、補助上限額は7,000万円である。これらを視野に入れ、必要な予算額の調査を進めたい。

**問** スポーツセンターに空調設備の設置が必要では。

**答** 【生涯学習課長補佐】施設の全面改修や断熱性を確保する工事など空調以外の大規模工事が必要。補正予算で気化式冷風機、大型扇風機を増設予定。

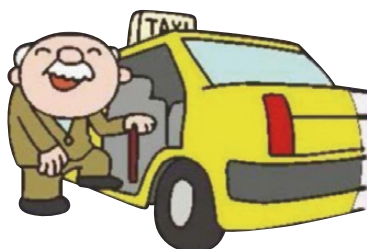
## 高齢者の移動支援について

**質問** 運転免許証返納の後の支援を

**町** ▶ 町民バス等の回数券を交付

**問** 免許返納促進は、高齢者の交通安全の向上に重要であるが、返納後の移動支援が必要。どのような支援がなされているのか。

**答** 【総務課長】町民バス、デマンド型乗合交通および福祉タクシーから選んでいただき15,000円を上限に、回数券を交付している。



**問** 返納後はデマンド型乗合交通利用料金を終身無料にする無料乗車券を交付する考えは。

**答** 【総務課長】デマンド型乗合交通では全体の90%が60歳以上の方の登録で、料金も1回300円と低料金。また、町民バス、福祉タクシー、定額タクシーも実施しているため、デマンド型乗合交通の利用料金の終身無料というものは考えていない。

**問** 電動カート(シニアカー)購入への補助を始める考えは。

**答** 【総務課長】移動手段の一つとして研究の必要はあるが、現段階では考えていない。

■ほかに「学校給食費の無償化」の質問もしています。

町全体で子どもの学びを  
育てていきましょう!



ましやま  
増山このみ 議員



## 町有施設を活用した健康づくりについて

質問 予約しやすさのために検討していることは

町 ▶ 新たな施設予約システム導入

問 町有施設は心身の健康づくりにおいて、どんな役割だと考えるか。

答 【生涯学習課長補佐】安価に活用できる施設であり、スポーツセンターは「身体の健康」、文化センターは生きがいや学びなど「心の健康」、いずれも人との繋がり「社会的健康」をつくることで貢献している。

問 予約や手続きのしやすさ、業務負担軽減のため検討していることは。

答 【企画政策課長】新たな施設予約システム導入のための予算を令和8年度に計上した。

問 システム導入のスケジュールは。

答 【企画政策課長】令和8年度上半期にシステム提供事業者を選定し、10月からの運用に向け、準備を進めていきたい。

問 町有施設を活用した新たな取り組みの予定は。

答 【保健福祉課長】歯科医師会と連携し口腔がん検診、イベントでの専門職による健康講座や地域おこし協力隊と連携し、ウォーキングイベント開催を検討。

## 子どもの学びを育てる仕組みについて

質問 プレゼンフェスティバルの発展は

町 ▶ 町全体で応援してもらえようPRに努めたい

問 町内学校の特色ある取り組みの現状をどう捉えているか。

答 【教育長】町の教育方針を踏まえつつ、子ども主体の学校づくりと地域と共にある教育活動が着実に広がっていると認識している。

問 特色ある取り組みを発信・共有する手段は。

答 【教育長】毎月の定例記者会見からの新聞掲載や、地元のインターネットラジオで番組を設け、月2回の情報発信をしている。

問 取り組みをより進めるにあたり課題は。

答 【教育長】多忙化する教職員の時間確保や意識改革が大きな課題。

問 プレゼンフェスティバルを発表の場で終わらせず、町民や企業など町全体を巻き込んだプロジェクトの導入として発展させる考えは。

答 【教育長】まずは多くの町民や企業の皆さまにイベントを知っていただき、町全体で応援していただけるようPRに努めていきたい。



熱のこもったプレゼンで会場を盛り上げる

# 令和8年 第2回定例会 傍聴者(一般)アンケート集計結果

定例会アンケートにご協力いただきありがとうございました。  
皆さまのご意見を議会活動に反映するよう努めます。  
アンケート結果は、ホームページにも掲載しております。

他のご意見等は[こちらから](#)



開催日	傍聴者(人)	回答者(人)	回収率(%)
2月26日	2	2	100.00
2月27日	1	1	100.00
3月 3日	24	15	62.50
3月13日	5	3	60.00
合計	32	21	65.63

## 議会を傍聴されて気づいた点、ご意見をいただきました。

### 回答

昼食等で中断するときは決議まで終わった切りの良いタイミングが良いのでは?午前午後で傍聴をつづけていられない人もいると思うので。



昼食による休憩は、職員の休憩時間を守るためのものであり、ご理解ください。

議員の質問時間考えるべき。内容をもっと充実して質問すべき。



質問の時間配分、内容は工夫してまいります。

答弁が具体的でなく「今後検討していく」との言葉が多かったように思います。もっと誠意ある答弁がほしいところです。具体的な答弁がほしい箇所もあった。



具体的な答弁となるように、質問を工夫してまいります。

町民の生活、実情を理解しての答弁なのか、議員はしっかり勉強してほしい。安心安全生きがいのある町にしてほしい。



安心安全な町づくりとなるように取り組んでまいります。

討論の一部が国政を背景に発言されているものがあつたが町政に直接つながるような論法と感じられないものがあつた。背景は少なく簡潔に那須町民へ町政にどの程度影響があるのかを主に発言してほしい。



町民の皆さまに理解されるように、討論もしっかりと取り組んでまいります。

予算案の審議これでいいのか、不安、心配の感想です。もっともっと熟議の必要があるのでは。反対1、賛成多数と言った採決でした。なんだかある劇を見ているようでした、むなしい議会だった。



予算審議は議員全委員による特別委員会において二日間行っています。予算審査特別委員会は傍聴が可能ですので、ぜひ、傍聴してください。

## 議会又は議員について、ご意見をいただきました。

### 回答

見える議員になってもらいたい。町民方が名前、顔がわからないと言った意見を聞きます。



町民の皆さまに身近な存在となるように努力してまいります。

質問は議員が十分に理解して質問すべきではないか、再質問まで読み続けるのはおかしい。テキレーズではないのか?



ある程度打合せは行います。再質問も用意しておりますが、今後工夫してまいります。

いつも思うのですが、今日は人が大勢?いきましたがいつもはほんとうに何人かしかいません。余り感心が無いのでしょうか?町をよくするのに町民が感心持つことが必要と思います。皆にわかる政治をと思います。



傍聴にたくさんの皆さまに来ていただけるよう、議会としても取り組んでまいります。

※意見は原文のまま掲載しております。

## 新議員の紹介

3月22日(日)に那須町議会議員補欠選挙が執行され、新たに1名の新議員が誕生しました。

かとう まり  
加藤 真理

- 議席番号：1番
- 所属委員会：総務産業常任委員会  
議会広報特別委員会

一言あいさつ 地域に寄り添い、顔の見える関係づくりを大切にしていきたいと思います。



## 総務産業常任委員会の活動報告

1/  
8本

### 所管事務調査 企画政策課ヒアリング

#### 第8次那須町振興計画について

- 基本構想について  
那須町の将来目標や目標達成のための基本施策(令和8年度から令和17年度まで10年間)
- 基本計画について  
基本構想に基づき、各部門における基本施策(令和8年度から令和12年度までの5年間)

所感

前計画における結果や課題を十分に踏まえた目標設定が必要であると感じた。  
令和8年度からの各事業については、計画との整合性が図られているかを確認するとともに、KPI(重要業績評価指標)の設定や進捗管理が適切に行われているかを継続的にチェックしていく必要がある。

## 民生文教常任委員会の活動報告

2/  
9月

### 木質バイオマス発電実証事業の現地調査

りんどう湖ファミリー牧場内にある超小型バイオマス熱電併給設備を視察した。これは乾燥したウッドチップを燃料に、発電と熱供給を同時に行うシステム。  
施設では240kwの熱を生み出し、グランピングの電力や温泉の加温に100%自家消費されている。森を守りながらエネルギーを創出する循環型の取り組みは、CO<sub>2</sub>削減に寄与するだけでなく、有事の際は町と災害時の協定を締結されており、非常時のエネルギー供給源としての役割も期待されている。

所感

地球にやさしく、かつ地域の安心につながる取り組みが本町でさらに広がることを強く切望する。  
地域資源を活用した脱炭素社会と、災害に強いエネルギー自給体制の構築に今後も注視する。



次ページは

行政視察

# 友好都市行政視察

1/  
22<sub>木</sub>・23<sub>金</sub>

行政視察 茨城県東茨城郡大洗町

## 調査内容：議会改革について

- YouTubeを活用した定例会周知に取り組んでおり、ショート動画を活用した一般質問の予告など、若い世代を含む幅広い世代へ届く情報発信を目指している。
- 町民との懇談会では、事前アンケートにより興味のある分野を把握し、話すテーマを決めて行っている。



## 調査内容：観光振興について

- 海水浴が衰退傾向にあることから、時期に依存しない通年型の観光施策にシフトチェンジし、民間と連携した新しい取り組みを積極的に行っている。
- 大洗海上花火大会では、企業協賛により町の持ち出しゼロを実現。駐車場不足の解消やバスツアー招致による誘客など、民間企業のノウハウを積極的に活用し、民間と共に稼ぐ仕組みを作っている。

### 所感

町民や民間企業との距離が近い印象を受けた。ニーズや課題を常に把握し、新しい取り組みを積極的に進めている点は、大変参考になった。町民と共に進めるまちづくりや効果的な企業との連携について、引き続き調査研究し、町へ提案していきたい。  
また、山と海という異なる資源を有する友好都市として、町民同士の交流や物産品の流通の促進など、双方の魅力を高め合える関係づくりの可能性を感じた。

## 6月 定例会の予定 6月1日(月)～10日(水)

日	月	火	水	木	金	土
5/31	6/1 定例会 開 会	2	3 一般質問 (第1日)	4 一般質問 (第2日)	5 常 任 委 員 会	6
7	8 常 任 委 員 会	9 予算審査 特別委員会	10 定例会 最終日	11	12	13

議会のスケジュールは、町ホームページ「那須町議会カレンダー」から確認できます。



3月本会議をインターネットで動画配信しています。



### 議員全員協議会 傍聴のご案内 (5月から7月)

5月 6月 7月  
25日(月)・22日(月)・21日(火)  
時間：午前9時から

※開催日時は変更する場合がありますので、予めご了承ください。

### 議会傍聴の手話通訳について

傍聴希望日の7日前までに電話、もしくは下記の二次元コードから申し込みください。

☎ 0287(72)6926

※直前のお申し込みや、その他の状況によりご希望に沿えない場合があります。



スマートフォンやタブレット端末から「**なごまち 議会だより**」を読むことができます。



TOCHIGI ebooks  
(栃木イーブックス)



マチイロ



### 音訳版

今号は  
6月中旬頃  
掲載予定



## 町民の声



わかまつ はるな  
若松 晴奈さん(梓)

子どもと那須町に暮らし始めて、4年になりますが自然と触れ合い、のびのびと育ちやすい環境で過ごさせていただいております。ただ子どもと過ごしていく中で、伊王野には公園がなく、少し遠出をしないと遊ばせることができないのが残念です。伊

王野地区には東山道道の駅という素晴らしい場所があるのに、子どもと「遊ぶところがあればいいのにね」なんて話したりもしています。子どもが減少している中で、子どもたちが近場で遊べる場所、または遠くからでも遊びに来てもらえる場所を検討していただきたいです。

また、自然破壊にも繋がるソーラーパネルの設置など動物たちの住む場所を奪わず、那須町という綺麗な自然のままです。これからも大切にしていきたいと心から思っております。

## 傍聴席

たに くにひろ  
谷 邦弘さん(ロイヤルバレー)

傍聴席の主に誘われて2年ほど前から傍聴に行くようになりました、まずは50席ほどの傍聴席のなんと狭いこと毎回膝が痛くなる。

受付で進行表を渡されるが、議会参加者にしか渡されない資料での説明で傍聴していても何の話をしてるのかまったく分からない時がある、後で回収するにしても傍聴者にも見せてほしい。

1番の興味は一般質問ですが、町民の意見を聞き、現地を視察したり資料を読み込んだ議員からの質問に執行部(役場担当者)からやたら「検討します」という回答が多く大切な案件に対してあいまいなまま繰り越されることに憤りを感じている、また議員も納得して無いのに他の質問の時間調整のためか引き下がるのが早過ぎる感があります、用意した質問を消化することより一つでも明確な回答を得られるように追求を願いたいものです。

そして私が傍聴席に居ることで議会の皆さんに一粒の緊張感となってもらうためにも膝の痛みと闘いながら傍聴席の一席をこれからも温めたいと思っています。

## 表紙のことは



### ～1年間のありがとうを伝える、感謝の会～

1～3年生は元気いっぱいのダンスを披露!会場は笑顔に包まれました。

## 編集室

「自然(地球)は先祖から譲り受けたものではなく、子孫から借りているものだ」。これはアメリカ先住民に伝わる言葉で、どこかやさしく心に響きます。今、目の前にある自然は、未来の誰かが使うはずの大切なもの。そう考えると、少しだけ見方が変わってくる気がします。町では脱炭素社会に向けて、住宅への蓄電池導入を支援する補助制度を新たに創設し、ゼロカーボンシティ推進事業に取り組むとしています。気候変動や環境問題は大きな課題ですが、ゼロカーボンに向けた取り組みは、決して特別なことばかりではありません。電気をこまめに消したり、環境に配慮した選択をしたり、日々の小さな積み重ねが未来につながっていきます。遠い話のようでいて、実はとても身近なこと。未来の人たちが安心して暮らせるために、できることから少しずつはじめていきたいものです。(関)

### 議員の寄付行為の禁止について

公職選挙法の規定により、議員が金品などの物を贈る寄付、地域への催し物への寄付や差し入れることは禁止されています。また、議員に対し、寄付を出すよう勧誘する、また要求することも禁止されています。皆さまのご理解をお願いいたします。

発行人 那須町議会議長 齋藤 則人  
編集 那須町議会広報特別委員会  
〒329-3292  
栃木県那須郡那須町大字寺子丙3番地13  
☎ 0287(72)6926

レポート  
第20弾

## 「那須町 シルバー人材センター」の巻

今回は、「那須町シルバー人材センター」をレポート！

シルバー人材センターは、豊かな経験を持つ高齢者の皆さまが主役となって活躍する公益社団法人です。少子高齢化が進む中、地域の労働力を支えるだけでなく、高齢者の「健康」と「生きがい」を創出する拠点としての役割が期待されています。



▲ 熱心に作業に取り組む会員の皆さま

### 多様な依頼に対応する地域の頼れる助っ人！

依頼内容は除草や農作業支援、屋内外の清掃や家事支援、また施設管理と多岐にわたります。経験豊富な会員の皆さまの丁寧な対応は、利用者からも大変好評です。ご利用の際は、電話で依頼内容をお伝えください。センターが内容を確認し、最適な会員を派遣します！

### 特技や経験を生かして楽しく仕事ができる！

毎月の入会説明会では、特技や経験、やりたいことをしっかり確認するので、会員登録後も安心して楽しく仕事に取り組みます。未経験分野への挑戦も、ベテラン会員がしっかりサポート。



▲ 草刈り作業安全講習会の様子

### 多様化するニーズに男女問わず活躍できる職域を！

全国的な傾向と同様に那須町でも女性会員が増加。サークル活動を起点とした新しいサービスの創出など、依頼内容のニーズや会員の能力に対応できるよう新しい職域を増やしていくことも今後の課題です。

シルバー人材センターは、単に労働を提供する場ではなく、高齢者の皆さまがいつまでも元気に、活躍できる『生きがい』の場でもあります。たくさんの方に存在を知っていただき、ご利用をしていただけると嬉しいです。



▲ 坪池事務局長、福原さんにお話しを伺いました

公益社団法人 那須町シルバー人材センター  
〒329-3222 栃木県那須郡那須町大字寺子丙4-19  
☎0287-72-6321



### 見聞後記

那須町には様々な経験を持つ高齢者が多く、その力を活用することは高齢化が進む町にとって大変重要である。ピーク時より会員が減少する中、会員のスキルをいかに掘り起こし、需要とマッチさせるか。町や商工会等との連携を深め、高齢者の方々の力を最大化する仕組みを検討すべきだと感じた。

※これまで、議会だよりには2カ所の綴じ穴を開けていましたが、今号から紙面構成の見直しと経費削減のため、綴じ穴を廃止します。ファイルなどで保存されていた皆さまにはお手数をおかけしますが、最終ページに中心の位置▶を印刷しますので、穴を開ける際の目印としてご活用ください。皆さまのご理解をお願いします。